

組織現勢 (12月1日現在)	
組合員数	23,793世帯
出資口数	73,795口
11月の新規加入	82世帯
11月の増資口数	2,013口

R100 古紙配合率100%再生紙を使用しています。

城南の保健

発行所
城南保健生活協同組合
 本部事務局 大田区大森東4-6-14
 TEL (3762) 0266
 振込銀行 さわやか信用金庫大森支店
 口座(普) 0469459
 発行 「城南の保健」編集委員会
 毎月1回発行・定価1部 30円

新年おめでとう ごびます



2006年早春ジョギング大会より

城南保健生活協新春座談会

2カ所目のグループホーム建設の成功を地域のネットワークをひろげて

植田司会 新年あけましておめでとうございます。昨年は介護保険制度、医療保険制度の改善など、国民、とりわけ高齢者いじめの政治が行われてきました。このような政治は決して許すわけにはいきません。城南保健生協では、今年も引き続き「誰もが安心して住みつけられるまち」を柱に、さまざまな運動の輪を広げていきたいと思っています。

今回の新春座談会は、現在準備のすめられている「2カ所目のグループホーム」を大きなテーマとし、また、介護や医療、生活なども含めいろいろな角度からお話ができればと思います。それでは、橋本さんから口火をきっていただければと思います。

「みちづか」の3年を振り返って

橋本 グループホーム「虹の家みちづか」所長の橋本です。昨年12月1日で開設から3年になりました。3年間いろいろな



ことがありました。旅行会や食事会など、いろいろなことを一緒にやりながら、ご家族の方にも励まされ感謝されながらやってきました。「みちづか」の定員は9人ですが、そのうち6人の方が3年間変わらずにいらっしやいます。かえって元気に

なりました。これは、入居者の皆さんが、「自分の家」という感覚で住まわれていること、スタッフの接し方が大きいと感じています。スタッフは、入居者さんのお話をしっかり聞いて、ご自分でできないことは温かく見守りながら、少しだけお手伝いします。入居者の皆さんは、お手伝い(仕事)をしなくていいです。料理も洗濯も掃除もご自分でやられます。その時の皆さんの顔は本当に輝いています。



植田 小関理事長は、日常的に地域の方々と触れ合う時間をとって、気になる方のご自宅を訪問したり、相談等も行っています。

地域の方々の期待をひしひしと感じています

小関 理事長の小関です。グループホームは現在大田区に12カ所あります。まだまだ足りません。城南保健生協は2カ所目のグループホーム建設を計画し、昨年9月から組員の皆さんへ「増資のお願い」をしてきました。地域の方々とお話をすると、大変反響があります。「ぜひ2カ所目のグループホームをつくってください」と高額の増資をしてくださった方、「もし



また、大森中診療所で「よろず相談」を行っている、高齢者の方々の生活相談が大変多い。地域では困っている方がたくさんいらっしやる。格差社会がますます広がっています。グループホームはもちろん、低所得者でも入れるシルバーピア建設運動も並行して行っていきたくと思っています。



植田 「みちづか」の1カ月の入居費は1割負担を入れて約13万円です。これは区内でも一番安く生活保護の方も入居できます。2カ所目のグループホームも「みちづか」と同じように、入居者の皆さんが「自分の家」と思えるようにしていきたいです。「みちづか」は、入居者さんのお部屋にテレビがありません。居間に1台だけです。そこにみんなが集まってきてワイワイできることも「みちづか」ならではのすばらしいところだと思います。

- 座談会出席者**
- 小関 直彦 (理事長)
 - 植田 栄一 (専務理事)
 - 大澤千恵子 (ヘルパーステーションすずらん所長)
 - 橋本 雪子 (グループホーム虹の家みちづか所長)
 - *唐沢 英行 (写真)

今年もよろしくお願いのいたします

相談役	顧問	監事	理事	専務理事	副理事長	理事長
丸茂 勇夫	池山 鉄男	秋田 穂雄	石向 石雄	阿部 隆雄	須山 恵子	片岡 君子
荒川 聖子	横山 由紀	吉田 由紀	柳田 紀久子	森 光男	村田 俊広	三上 志津子
前沢 淑子	丹伊 田恵寿	戸張 由子	高橋 貴美子	高田 宏	高島 進	下山 珪子
白石 芳枝	後藤 正明	小林 秀男	古口 敏行	工藤 人喜江	清本 勝三	神田 瑞穂
川崎 恵理子	金子 ミサ子	大川 謙五	江部 謙	海老根 紀子	榎田 政代	市川 由
石川 八郎	浅見 美代子	横山 直城	橋本 雪子	志田 恵子	大澤 千恵子	植田 栄一
村松 久男	松川 久男	色部 祐	安斎 晴夫	小関 直彦		

【4ページつづく】

